

## まどをのぞいて(4年)

4年生の教室からワイワイ楽しそうな声が入り！図画工作「まどをのぞいて」のお勉強中でした～(\*'▽')



カラフルなセロファン紙をはさみで切り取って型枠に貼り付けていくんだね～(\*'▽')色を重ねてみても面白そう(^.^)



窓辺で光にかざすとこんなにきれい～(\*^-^\*)セロファンを貼る⇒光にかざすを繰り返して完成に近づいていくんだね～(\*'▽')

## いじめ調査(11月)の結果報告

11月に2回目のアンケートを実施し、教育相談を行いました。調査用紙を集計した結果、以下のような結果となりました(\*'▽')

<いじめられたと回答した児童> 2人(6月の調査と同じ児童1人、今回の調査で新たに回答した児童1人)

※ 児童一人につき内容が複数件数あります。

<その内容> 悪口・陰口・冷やかしからかい…2件 軽くぶつかる・たたく・ける…1件

この2人の児童に対して、まず担任の先生が話を聞き、本人の不安な気持ちや困っていることを受け止めました。そして、いじめをした側の児童には「自分のした行為はいじめと呼ばれるものであること」「いじめは人間として許されないこと」を指導しました。担任の先生がいじめられた側といじめた側の児童双方に個別対応を行ったあとは、それぞれの保護者様に指導内容をお伝えし、ご家庭での追対応のご協力をお願いいたしました。

さて、前回6月の調査の結果、いじめられたと回答した児童は10人でした。(輝け庭塚っ子No. 54をご参照ください。)このうちいじめが解消したのが3人、解消したとは言えない7人のうち今回の調査でもいじめられたと回答したのは1人で現在指導支援中、ほかの6人は、本人からいじめられたという回答はなかったものの、いまだ学校生活でトラブルが生じることがあるため観察&指導を継続中です。

また、ただいま個別懇談期間ですので、担任の先生からその後の学校での様子を保護者様にお伝えし、保護者様からはその後のご家庭での様子をお伺いして情報共有させていただいております。

前回の6月調査と今回の11月調査に共通する「いじめの内容」で一番多かったのが「悪口・陰口・冷やかしからかい」です。学校での様子を見ていると、友達に対しての言葉遣いがきつと感じる姿をときどき見かけます。そこから誤解や衝突が生じてエスカレートしてってしまう場面も見受けられます(;;)。学校ではその都度機会をとらえて指導しておりますが、ご家庭ではいかがでしょうか。親や兄弟姉妹に対する言葉遣いについてご家庭でも適時ご指導いただければと思います。

学校では担任だけではなく全教職員がいじめ防止委員として、今後も引き続き関係児童の様子を見守り、指導と支援を継続してまいります。いじめ問題解決には早期発見&早期対応が大切です。児童のちょっとしたサイン・変化に気づいてあげるのが私たち大人の責任です。家庭と学校が協力し合い、保護者の皆様と教職員が情報を共有していくことがいじめ防止につながります。今後ともご協力のほど、よろしくお願いいたします。

～ 今回のいじめの内容と学校の対応については、報告書を市教育委員会に提出いたします ～

<本校の「学校いじめ防止基本方針(改訂版)」は福島市小・中・特別支援学校ポータルサイト (<https://fukushima.fcs.ed.jp/>) でご覧いただけます。>

## お願い

先日、市内で横断歩道を徒歩で横断していた児童が乗用車にはねられる重傷事故が発生しました。学校では担任の先生が学年の実態に応じて安全指導を行いました。各ご家庭におかれましても交通安全についてお子様へのご指導をよろしくお願いいたします。